



きっずる一むだより

第 60 号
令和 7 年 11 月 10 日発行
社会福祉法人ゆうゆう
きっずる一む県庁別館



冬がもうすぐそこになりました。

落ち葉の感触が「フワフワ・フカフカ」から「カサカサ・サクサク」へと変わりました。

こどもたちには、その感触と音で秋の終わりを体全体で感じて欲しいと思っています。

どんぐりや、綺麗な落ち葉など「自然の宝物」が沢山あります。

お気に入りの宝物を集めては色々な遊びに取り入れて、

秋の終わりを遊びの中で感じて欲しいと思います。

きっずる一むでは、お部屋からも散歩でも色々な秋を探して楽しんでいきます。



いい歯の日

11月8日は、『いい歯(118)の日』です。

いつまでも美味しく、そして、楽しく食事をするためには、健康な歯を保つことが大切です。よく噛んで食べることは顎の発育を促し、虫歯の予防にも繋がります。

また、よく噛むことで『消化を助ける』だけでなく、『食べすぎ防止』『虫歯予防』『脳の活性化』などなど様々な効果が期待できます。口を開けたまま食事をすると、口周りの筋肉がなかなか鍛えられないそうです。

一度ご家庭でも咀嚼習慣を見直してみてください。しっかり噛んで丈夫で健康な歯を維持しましょう。きっずる一むでも、こども達に「かみかみ」と声を掛け、楽しくお弁当が食べられるように食事を見守っていきます。



どんぐりの保存方法

秋のたくさんのどんぐりは、こども達の宝物です。しかし、実はどんぐりの中には虫がいることが多く、適切な下処理を行わないと虫が出てきてしまいます。そこで以下の方法で下処理がおすすめです。

【冷凍下処理】袋などに入れ最低でも 3 日間冷凍します。冷凍後は新聞紙などの上で、解凍させ日光の当たらない風通しの良いところで 3 日～1週間ほど乾燥します。

【塩水下処理】どんぐりがしっかり浸かる量の塩水を作ります。(1ℓの水に塩大さじ 2 杯が目安)どんぐりをしっかり沈め一晩寝かせます。日光の当たらない風通しのいい所で 3 日～1週間ほど乾燥します。

どんぐりには様々な遊び方があります。

下処理し、是非こども達と秋を楽しんで下さい。

こどもの様子

「読書の秋」。きっずる一むでも素敵な絵本や図鑑があります。

大好きな絵本や図鑑を保育者と読んだり、友達と一緒に見たりする姿があります。

大好きな虫に夢中の A ちゃん(2 歳 6 ヶ月)。

保育者でも知らない虫の名前を知っている虫博士で、よくきっずる一むの虫図鑑を見ている。

ある日窓から外を見ていた、A ちゃん、B ちゃん(3 歳 1 ヶ月)。

A ちゃん「トンボだ！」B ちゃん「どこ？どこ？」と会話を楽しんでいました。

こども同士の会話から虫への興味が広がる素敵な空間でした。

2 歳児は言葉が豊かな表現が出現する時期です。会話を通して様々な言葉を知っていきます。

きっずる一むでも、会話を大切にこれからもこどもと楽しく過ごしていきます。

